

ウルトラファインバブル

UFBの洗浄・殺菌効果による

省エネ・省力化

洗浄効果

ウルトラファインバブルはマイナス(-)の電荷を帯びているため、水中に漂うプラス(+)の電荷を帯びた微細な汚濁物質を吸着します。ウルトラファインバブル洗浄は、食品工場の配管洗浄・CIP (Cleaning in Place=定置洗浄) に採用されています。

工場の配管洗浄の省エネ・省力化

ウルトラファインバブルの洗浄効果により、CIP洗浄において第1アルカリ洗浄工程の削減に繋がっています。

洗浄工程：

前すすぎ → 第1アルカリ → すすぎ → 酸 → すすぎ → アルカリ → すすぎ

空気UFB水を使用

前濯ぎ分析結果

試料名	30秒後	60秒後	90秒後
ナノバブル	無し	無し	無し
外観	白濁黄浮遊物	無色透明	無色透明
TOC値(ppm)	120	60	40

試料名	30秒後	60秒後	90秒後
ナノバブル	入り	入り	入り
外観	白濁黄浮遊物	無色黄浮遊物	無色透明
TOC値(ppm)	1800	180	130

TOC増加
=洗浄性向上

洗浄工程：

前すすぎ → ~~第1アルカリ~~ → すすぎ → 酸 → すすぎ → アルカリ → すすぎ

第1アルカリ洗浄工程の省略